



# うおっち Watch

発行:湖西中学校区保幼小中+高一貫教育推進委員会 担当:地域連携部会

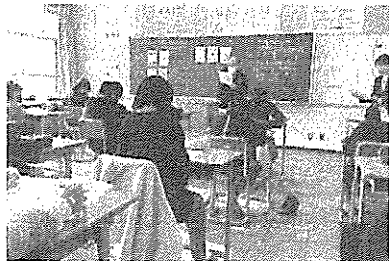
<タイトルの「うおっち」には15年間の育ちを「地域でWatch(見つめる)」という意味を込めています。>

## 湖西中学校区小中一貫教育研究発表会を終えて

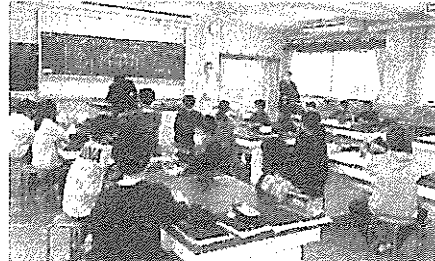
11月17日の研究発表会に向け、それぞれの校園がつながり、子どもたちの健やかな「育ち」と「学び」の充実に向けて研究を推進することができたことを、まず、皆さんと喜びたいと思います。

大会当日は、本研究の一部分のことでありますが、子どもたちの真剣なまなざしや輝く笑顔にあふれていたのは、これまでの各部会の取組の大きな成果と言えます。今後も、「確かな学びのある」「豊かな心身を育む」「地域とともにある」園・学校づくりを目指し、湖西中学校区の5つの校園と高校がつながり、育ちと学びの連続性を重視した取り組みを進めていきたいと考えております。

また、鳴門教育大学教職大学院 久我教授の記念講演にありました、「心をつなぐボイスシャワー」「自分への信頼を高める勇気づけ教育」を湖西中学校区のキーワードとして全教職員が取り組み、子どもたちの自尊心の醸成につなげていければと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



▲新旭北小6年竹組「算数」



▲新旭北小6年松組「理科」

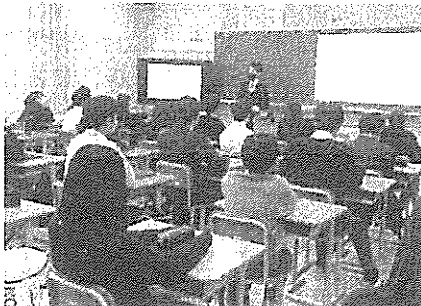


▲新旭南小6年「外国語」

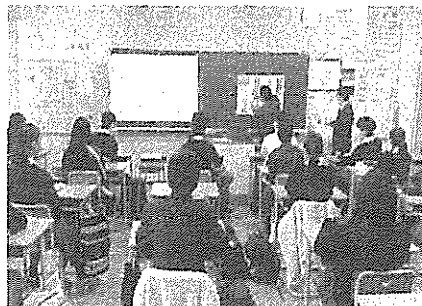
## 「段差」をエネルギーに ～湖西中学校区の保幼小中+高一貫教育～

「保幼と小学校」「小学校と中学校」、そして「中学校と高校」。それぞれの接続期の「段差」をプラスにとらえ、それをなくすのではなく、「乗り越える力」を子どもたちにつけるための研究協議や教育実践に取り組んでいます。研究発表会のこの日(11月17日)は、その取り組みの一部を公開授業として位置づけました。どの教室にも笑顔と真剣な表情とが入り交じって、新鮮な気持ちで授業を受けていました。

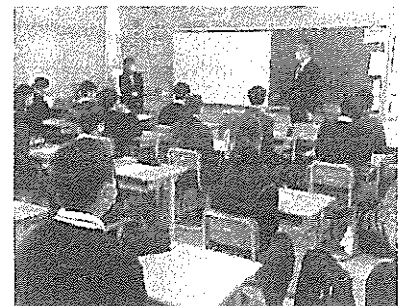
▼高島高普通科「国語」中3



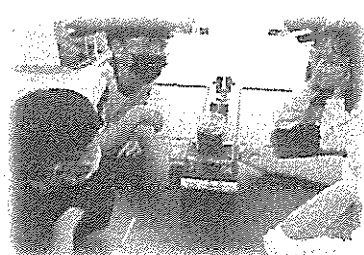
▼安曇川高総合学科「美術」中3



▼高島高文理探究科「数学」中3



いつもとは違う環境、いつもとは違う雰囲気の中で「少し先の学び」を深める子どもたち



湖西中学校区では、地域とともにある学校・園づくりを進めています。ここでは、各校園における地域と連携した取組を紹介させていただきます。



↑竹と毛布で作った担架で救助をする生徒

今年度も多くの教育活動におくげの花の会の方のご協力を得て、実施しました。11月の「学校地域合同防災学習」では、事前に防災士の講話や字ごとに災害リスクや避難計画などを学習しました。保護者や地域の方に、お年寄りや体の不自由な方、妊婦さんなどの災害弱者の役を演じていただき、生徒は、皆が安全に避難するためにどうしたらよいかを考え、互いに気遣い声をかけ合って行動しました。地域の一員として活躍する頼もしい中学生の姿がみられました。また、「おくげの花の会チルドレン」を結成し、湖西中生が地域での活動等にボランティアとして参加しています。これからも学んだことを人々のために活かし、人々とのつながりの輪をもっと広げていこうと考えています。【湖西中学校】

本校には、学校をサポートしていただく組織として、「北小・希望の会」や「大師山ボランティアサークル」という組織が確立されており、年間を通して様々なサポートをしていただいています。また、毎月5日は『希望の会の日』になっており、参加できる方にお集まりいただき、雪がこいの設置や除草作業に取り組んでいただいています。

また、毎月第2月曜日には、『希望の会サポート会議』を実施し、希望の会と学校との連絡・調整を行っています。

今や学校になくってはならない組織となっており、地域とともにある学校づくりを推進していくための大きな力となっています。



←九九道場(二年生)の様子

【新旭北小学校】



南小「夢の会」の皆様を中心に、地域の方にいつもご協力いただいていることに感謝しています。1年生に掃除の仕方を教えていただいたり、5・6年生のミシン学習の補助をしていただいたりするなど、本校の教育活動を推進する上で、なくてはならない存在となっています。11月11日には、1年生の焼き芋パーティーに参加していただき、一緒に楽しい時間を過ごすことができました。これからも、どうぞよろしく願います。【新旭南小学校】

子どもたちが元気に園で活動が出来るように毎年地域の方(大師山ボランティアサークル)にお世話になり園周辺の除草作業を行っていただいています。

作業は、5月16日、7月21日、9月27日に園での行事実施前にあわせて行われました。園の土手など広範囲のため、職員では対応が難しいころも、暑い中丁寧に作業をしていただき、とてもありがたく思っています。

今後も引き続き地域の方々と連携しながら、取り組みを継続していきたいと思えます。

【大師山さくら園】



春・秋の年2回、園ではなかなか手が届かない敷地周辺部分の草刈りや草むしり作業を、大師山ボランティアサークルの皆様を実施いただいています。

毎年、草木(雑草)の成長がとても早い時期に活動いただいている、本当に助かっています。

園児達は、天気の良い日に外周道路へ出て、とても気持ち良さそうに笑顔で散歩しています。【静里なのはな園】

